

令和3年度事業報告

公益社団法人 にいがた被害者支援センター

項 目	事 業 内 容
1 事業方針	犯罪等により被害を受けた被害者やその家族及び遺族に対し、支援活動員による被害者支援活動を行うとともに、県民に対する広報啓発活動を推進し、被害者支援の必要性や重要性を呼び掛け、社会全体の被害者支援意識高揚を図り、被害者支援の輪を広げる。
2 事業内容	にいがた被害者支援センターは、上記方針に基づき、関係機関、団体等と連携を図りながら以下の活動を行った。また新潟県から性暴力被害者支援センターにいがた（以下「ワンストップ支援センター」という。）の業務委託を受け、その業務の推進を行った。 (1) 犯罪被害者等に対する電話相談及び面接相談事業…《公1事業》 (2) 犯罪被害者等への直接支援事業……………《 》 (3) 犯罪被害者等自助グループへの支援事業……………《 》 (4) 犯罪被害者等給付金裁定申請手続補助事業……………《 》 (5) 犯罪被害者等の支援に関する広報・啓発事業……………《公2事業》 (6) 相談員・直接支援員の育成及び研修事業……………《公3事業》
3 各事業別計画実施状況	
事業内容	実績、場所等
(1) 犯罪被害者等に対する電話相談及び面接相談事業	毎週月～金曜日 10:00～16:00(祝日を除く。) ※ワンストップは、令和3年10月から365日24時間対応とし、当センターは祝日を除く毎週月～金曜日9:00～17:00で対応している。 新潟ユニゾンプラザ'ハート館
ア 電話相談 836件 (-199件)	支援活動員2名体制による無料電話相談を実施するとともに、必要に応じて関係機関、団体の紹介を行った。 ワンストップ支援センター電話相談を平成28年12月1日に開設し、女性支援活動員が2名体制による無料電話相談を実施した。 相談件数430件 別紙のとおり (前年度582件) 転送電話件数 長岡～21件 上越～9件
イ 面接相談 74件 (15件)	電話相談等で面接相談が必要と判断した被害者等に対し、面接相談を実施して相談を受けるとともに、被害者に最適な専門的援助方策や解決策を共に考えるなどのサポートを行った。原則2名体制で対応 相談件数42件 別紙のとおり (前年度27件)
ウ メールによる相談	平成29年12月25日からメールによる相談を開設した。 ワンストップ支援センター 別紙のとおり 相談件数32件 (前年度32件)
(2) 犯罪被害者等への直接支援事業	相談件数24件(前年度29件) 性被害11 詐欺1 その他12
面接相談等で支援が必要と判断した被害者等に対し、裁判所、弁護士事務所等への付添い、及び必要により臨床心理士によるカウンセリング、産婦人科医診察等の直接的な支援を行った。	支援件数90件 別紙のとおり (前年度 84件) 裁判関連4件 弁護士相談22件、心理相談7件 (前年度 裁判関連18件 弁護士相談17件、心理相談5件) 県警からの情報提供受理件数8件(前年度10件) ワンストップ支援センター 支援件数44件 別紙のとおり (前年度 38件) 裁判関連3件 弁護士相談 16件、病院付添い4件、心理相談3件 産婦人科診療1人2件
(3) 犯罪被害者等自助グループへの支援事業	5月9日、7月11日、 9月12日、11月14日、 1月23日、3月12日 (13:30～15:30) 新潟ユニゾンプラザ'
同じような辛い体験をした被害者同士が互いの体験を語り、感情を分かち合う自助グループの支援を行った。	参加人員7名 内訳別紙のとおり (前年度 6名、+1名)

(4) 犯罪被害者等給付金裁定申請手続補助事業 申請者の負担軽減のため、複雑な犯罪被害者等給付金申請手続きを補助。	支援件数 0件 (前年度 0件)
(5) 犯罪被害者等の支援に関する広報・啓発事業 ア 広報紙を発行し、支援センターの活動内容等を県民に周知広報するとともに社会全体に被害者支援の輪を広げる活動を推進した。 ・広報紙「支援センターだより」年2回発行 イ リーフレット等の広報資料の作成・配布及び各種イベント、公共交通機関、県内各市の広報紙等を利用した広報媒体等により、支援センターの相談窓口や活動内容等について広報啓発活動を行った。 ・各種イベント時における広報活動 ・県内各市町村広報紙を利用した広報 ウ ワンストップ支援センター関係のリーフレット、カードを作成し市町村、関係機関団体、講演時に配布するなど広報に努めた。 ・小学校1年から中学校3年、特別支援学校全員に性暴力被害者支援カードを作成配布するとともに、父母向けにチラシを作成配布し広報に努めた。(小学校低学年用、小学校高学年用、中学生用カード3種、保護者用チラシ3種作成) エ ホームページをリニューアルし、分かりやすく、必要な情報を発信するように努めた。 オ SNS(Twitter、line、Yahoo! プラントパネル)を活用した広報を推進しホームページの閲覧につなげた。 カ バス車内放送を活用した広報に努めた。 キ 内閣府設定「犯罪被害者週間」(11月25日～12月1日)に県民の被害者支援意識高揚のため、「犯罪被害者週間新潟大会」を開催した。 「犯罪被害者支援フォーラム2021inにいがた」の共同開催 主催：警察庁、県、県警、当センター 開催日 11月27日(土) パネル展示及び被害者遺族手記集等配布 ク 関係機関団体と連携し、当センターの活動内容等をパネル展示を実施し広報に努めた。 ケ マスメディアを利用してセンターの広報に努めた。	・7月 No.30 6,000部発行 ・2月 No.31 6,000部発行 ・リーフレット5,000部作成 ・イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン等における広報活動3回実施 ・新潟市 ・リーフレット5,000部、性暴力一般用カード20,000枚作成 ・幼児・児童対象のプライベートゾーンを教える絵本「おしえて！くもくん」を朗読した読み聞かせ動画を作成ホームページで公開 ・性暴力被害者被害者支援カード 小学生向け中学生向け合計188,000枚 同父母向けチラシ 合計188,000枚 ・ホームページ閲覧件数 トップページ 62,214件 (-121,419件) 全コンテンツ 69,432件 (-118,965件) ・にいがた被害者支援センターの周知 (Yahoo1回、line1回) ・性暴力被害者支援センターにいがたの周知 (Yahoo1回、line1回) ・Twitter広告配信 配信回数 1,189,012回(8月～3月) 新潟交通 上所、氷島町線 ・被害者支援フォーラム 会場：新潟ユニゾンプラザ多目的ホール 講演：最愛の家族を失って～心から求めている支援とは 講師：被害者遺族 中曽根えり子氏 警察音楽隊の合同演奏、パネルディスカッション 参加人員 155名 ・新潟県犯罪被害者支援条例に基づき11月を被害者支援を考える月間と定め同月間中に県内6市において縦断パネル展実施 (新潟市、上越市、長岡市、三条市、佐渡市、糸魚川市) ・パープルライトアップ作戦 新潟県女性財団主催の女性に対する暴力をなくす運動週間に合わせ協力団体として11月12日から同月25日までの間ユニゾンプラザにおいてパープルライトアップしたパネル展実施 ・被害者支援センター 新潟日報広告掲載 3回 ・ワンストップ支援センター 新潟日報広告掲載2回 ・BSN新潟放送、新潟日报社から取材と広報(8月17日、寄付金型自動販売機永年設置業者への感謝状の贈呈) ・NHKラジオ 年間ランダムに広報
(6) 相談員・直接支援員の育成及び研修事業 ア 被害者支援に関わる分野の講師を招いて、継続研修及び直接支援研修を実施し、支援活動員の質的向上を図った。	・継続研修 毎月1回 年10回実施 延べ250名受講 ・直接支援研修 5回実施 延104人受講 新潟ユニゾンプラザ

	イ・全国水準の支援活動を行える支援活動員を育成するため、全国被害者支援ネットワーク主催の各種研修会に参加した。 ・民間教養団体SAFER研修に参加した。	・10月9日～10月10日 全国フォーラム・秋期全国研修会9人オンライン参加 ・2月2、3、4日 NNVS認定コーディネーター養成研修1人オンライン参加 ・2月26日～27日 質の向上研修下半期研修関東甲信越ブロック研修 3人 長野県(オンライン) ・6月13人、1月18人、2月2人計33人がオンライン研修参加
4	その他	
	(1) 他機関等との連携等 ア 全国ネットワーク、他県センターとの連携 イ 弁護士会との意見交換会 県弁護士会、被害者支援室、法テラス意見交換会開催 ウ 県臨床心理士会との意見交換会の開催 エ 県産婦人科医会との連携 オ 新潟県被害者支援連絡協議会 カ 新潟県配偶者暴力防止連絡協議会 キ 新潟市DV相談窓口調整会議 ク 警察署被害者支援連絡協議会定期総会講演 ケ 県警察職員研修講演 コ 犯罪被害者等支援関係講演 ・新潟市犯罪被害者等支援研修会 サ 市長村犯罪被害者等支援条例制定に向けた取り組み シ 犯罪被害者等支援功労知事表彰	・8月23日新任事務局長等会議(オンライン開催) ・8月24日全国事務局長会議(オンライン開催) ・10月15日関東甲信越ブロック事務局長会議(長野県) ・9月14日 13名出席 ・11月16日実施 オンライン ・12月11日 17名出席 新潟ユニゾンプラザ ・性犯罪被害者の医療機関受診1人延べ2回 協力医療機関リストを協力医療機関及び各種広報活動時に配布し連携に努めた。 ・10月29日 定期総会～専務理事・事務局長 ・広報専門部会～書面報告 ・3月11日 連絡会議～書面開催 ・6月28日 研修会参加 1人 コロナ禍で実施せず ・10月4日被害者支援専科教養 ・6月15日 新潟大学法学部賢人会講演(オンライン) ・2月9日 オンライン研修会2人参加 ・柏崎市犯罪被害者等支援条例のパブリックコメントに対し意見書を提出 ・新潟市犯罪被害者等支援条例策定に際し、市議会議員との意見交換会に参加 ・11月27日、犯罪被害者週間新潟大会の場において、当センター(団体)、長塚康弘理事(個人)が県知事表彰受賞
	(2) 管理運営等 ア 会員及び賛助会員の状況 イ 被害者支援自動販売機設置状況及び寄付受入状況	・3月末現在正会員数 3年度 個人68人 団体8団体 前年度 〃 64人 団体8団体 ・3月末賛助会員数 本年度 個人154人 団体89団体 (新規 個人 3人 団体 7団体) 前年度 〃 151人 団体82団体 ・寄付金総額 13,047,465 円(前年度12,726,265円) ・うち寄付金付自動販売機寄附 6,509,178円(前年比+496,258円) 3月末現在設置台数137台 前年度132台 民間67台 県警63台 行政7台 ・うち多額寄付2,000,000円

ウ イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンによる寄付	・5月11日、10月26日に受領 寄付金総額 39,300円(前年比-8,300円)
エ ホンデリングによる寄付	16件(前年比+1件) 個人5件 県警本部・警察署12件 寄付金額 27,261円(前年比-19,128円)
オ 社員総会、理事会	・4月27日 第1回定時理事会 令和3年度事業報告、決算報告 総会に付議する事項 ・5月27日 定時社員総会 令和3年度決算報告 役員選任 ・10月28日 第2回定時理事会(コロナ禍のため書面決議) 職執行状況報告 ・3月23日 第1回臨時理事会 令和4年度事業計画、予算
カ 四役会議・三役会議(その都度)	・理事長、専務理事、支援局長、事務局長 による運営等検討会 4月20日、5月20日、1月7日、3月4日
5 支援活動員採用第8期養成講座の開講	4月募集開始、10人の応募者に対して6月から10月の 間16回にわたり養成講座を開講し、7人の支援員を確 保

令和3年度事業報告 付属明細書

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」施行規則第34条第3項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しません。

別紙

令和3年度(4月～3月)支援活動実績表

公益社団法人にいがた被害者支援センター

1 電話・面接相談活動

区 分	電話相談件数						面接相談件数					
	3年度		2年度		増減		3年度		2年度		増減	
	被害者 支援セ ンター	ワンストップ 支援セ ンター	被害者 支援セ ンター	ワンストップ 支援セ ンター	被害者 支援セ ンター	ワンストップ 支援セ ンター	被害者 支援セ ンター	ワンストップ 支援セ ンター	被害者 支援セ ンター	ワンストップ 支援セ ンター	被害者 支援セ ンター	ワンストップ 支援セ ンター
殺人・殺人未遂	12	0	45	0	-33	0	7	0	3	0	4	0
暴行・傷害	36	0	48	0	-12	0	2	0	5	0	-3	0
窃盗・強盗	17	0	11	0	6	0	4	0	0	0	4	0
性被害	154	307	241	308	-87	-1	14	28	8	31	6	-3
交通事故	135	0	136	0	-1	0	9	0	9	0	0	0
ストーカー	11	3	3	3	8	0	1	0	0	0	1	0
DV	2	23	9	24	-7	-1	0	0	1	1	-1	-1
虐待	0	0	1	0	-1	0	0	0	0	0	0	0
いじめ	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
振込め詐欺	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
その他詐欺	8	0	2	0	6	0	0	0	0	0	0	0
近隣トラブル	3	0	6	0	-3	0	0	0	0	0	0	0
金銭トラブル	4	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0
多重債務	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	42	60	72	111	-30	-51	5	4	1	0	4	4
問合わせ等	3	13	7	7	-4	6	0		0	0	0	0
計	430	406	582	453	-152	-47	42	32	27	32	15	0

2 直接支援活動

区 分	直接支援件数						直接支援人員累計					
	3年度		2年度		増減		3年度		2年度		増減	
	被害者 支援セ ンター	ワンストップ 支援セ ンター	被害者 支援セ ンター	ワンストップ 支援セ ンター	被害者 支援セ ンター	ワンストップ 支援セ ンター	被害者 支援セ ンター	ワンストップ 支援セ ンター	被害者 支援セ ンター	ワンストップ 支援セ ンター	被害者 支援セ ンター	ワンストップ 支援セ ンター
殺人・殺人未遂	5	0	1	0	4	0	5	0	1	0	4	0
暴行・傷害	23	0	13	0	10	0	11	0	7	0	4	0
性被害	33	39	23	26	10	13	17	21	14	15	3	6
交通事故	24	0	36	0	-12	0	21	0	25	0	-4	0
その他	5	5	11	12	-6	-7	4	4	6	12	-2	-8
計	90	44	84	38	6	6	58	25	53	27	5	-2

3 自助グループ支援活動

区 分	3年度	2年度	備考
5 月	1	1	交通事故被害者遺族
7 月	0	3	〃
9 月	2	0	〃
11月	4	2	〃
1 月	0	0	〃
3 月	0	0	〃
計	7	6	〃